

浜松市海外ビジネスサポートデスク

最新ニュース

2021年12月1日

海外デスク紹介



マレーシアデスク



クアラルンプールデスク（松本・青木）

マレーシア クアラルンプール（KL）デスクは、KLIA（クアラルンプール国際空港）からの直通特急発着や多くの路線が行きかう交通の要、KLセントラル駅のすぐ近くにあり、現在日本人4名を含む合計38名で運営しており、日本・マレーシアを含む各国公認会計士、税理士、法律専門家である秘書役等の専門家で構成されています。

人口約3,200万人に対し、一時は新規コロナ陽性者数が2万人を超える日もありましたが、高いワクチン接種率により昨今はウィズコロナに舵を切った政策が多く出されています。

日系進出企業数も徐々に回復しており、日本人にとっても住みやすいマレーシアの注目度は確実に回復しています！

よくあるご質問

～コロナ禍のマレーシアへの渡航状況～

ウィズコロナに舵を切っているとは言え、現時点（11月25日現在）では依然として渡航時の隔離が原則必要となります。しかし将来性を感じてか、コロナ禍における入国サポートのご相談は多くいただいています。特にマレーシアへの進出・企業買収等を考えていらっしゃる企業様にとっては、政府の許可を得ることで隔離無しによる渡航も可能となることから、これまで渡航を控えていた潜在投資家の方々にとっては今が動くチャンスかもしれません。

特別な調査を必要としない一般論点については無料相談を受け付けています。これを機にぜひマレーシアでのビジネスについてご相談ください！

Point!!



浜松市海外サポートデスクには日本人の専門家が常駐しております。新たな変異株の発生等、各国の対応が日々変わる中、現地の最新の情報や、お困りごと等があればお気軽にご相談ください。